

一般社団法人 日本塗料工業会（日塗工）の標準化委員会の見学会が7月4日、5日に開催されました。毎年この時期に東西の中間地点である中部地区で企業や研究機関等を見学され、知見の向上と標準化委員会メンバーの相互の交流を深めることを目的として開催されています。

本年は、当協同組合の会員企業である筒井工業様への見学希望が日塗工よりあり、前島社長様には快諾いただきました。私が日本ペイント(株)の名古屋営業所に在籍していた、1993年～1999年の6年間に一度だけ、粉体塗料の推進を目的に筒井工業様に訪問させていただきました。30年ほど前のことで記憶も薄れていますし、日本パウダーコーティング協同組合の事務局として、標準化委員会の見学会に同行させていただき、筒井工業様を見学させていただくことにしました。

見学会の参加者は、標準化委員会の北村委員長(イサム塗料社長)、松井副委員長(東京ペイント社長)を始め日塗工会員企業の委員の方々及び日塗工常務理事2名(田桐様、金地様)に委員会事務局の小川部長に私を加えて総勢14名が見学会に参加しました。集合場所は、筒井工業様の最寄り駅である JR 東海武豊線の亀崎駅で、当日名古屋は猛暑日となり 37℃まで気温が上昇するとの予報で、集合時間まで30分前だったので、炎天下での時間待ちは危険であり、駅近くの喫茶店に飛び込み水分補給(有ってよかった)。

歩くという意見もありましたが、高温下での徒歩移動は無謀との判断で、4台のタクシーに分乗し筒井工業様に移動しました。

まず、会議室にご案内いただき涼を取った後、前島社長様より筒井工業様について、工場の特徴や差別化商品開発等についてご紹介いただきました。社内で新意匠の発表の機会を作り、社員の方々が創意工夫された新意匠が商品化につながった事例や他社に負けない品質管理についてもご説明いただき、塗装現物も拝見させていただきました。続いて工場見学をさせていただきました。4名1組に説明役として社員の方1名がついて場内を案内していただきました。



街灯ポールの塗装



街灯ポール焼付け完了



街灯ポール焼付け完了(別グループ)



街灯ポール梱包

今回の見学会参加メンバーのほとんどが、汎用塗料に係わる方で工業塗装に係わったことが無い方も多く、皆さん興味深く見学をされていました。

私の感覚ですが、外気温予報 37℃にしては、予想以上の高温環境ではなかったように感じました。大型のワークが多いこともあってワークを冷却するために大型扇風機とミストスプレーが使われていたことも作業場の温度を下げる効果があるのかもしれませんが。とは言え外気温より高いことには変わりありません。その状況で、見学に来た我々が作業の邪魔になる可能性もあるにもかかわらず、元気の良い清々しい挨拶を交わしてくれたことも、気分的に暑さを軽減してくれたのかもしれません。工場内での現場に行っても同様の挨拶があり、応える我々の挨拶もワントーン上がっていたように思えます。後で前島社長様にメールでお聞きしたのですが、挨拶運動や挨拶をなささいといった指導は一切されておらず、来客に挨拶を誉めていただいたことを社員の方々に伝え、社員全員を称えて自主性を培っておられるようです。やらされ感をいかに排除するかが、筒井工業様の取り組みの基本精神になっているそうです。

工場見学を終了し、休憩に入りカフェ（喫茶？）筒井工業でコーヒーを頂戴し、のどを潤した後、前島社長様の真骨頂である人材確保・定着・育成についてのお話を聞きました。

筒井工業様の人材確保できなかった危機的な状況のお話、改革への着手により人材が確保できるようになってきたお話、社員の方々がいきいきし活性化されたことにより、30ものプロジェクトが自走し、プロジェクトの中には人材確保のための採用・育成・定着に係わるものまで有るとのお話、LABプロファイル®とコーチングが人の心を動かし自主性を促し、社内改革できたお話などをご紹介いただき見学会を終了いたしました。

見学会参加者の方々のほとんどが部下を何人ももつ方で、部下との接し方、育成の仕方の参考になったのではないかと感じています。会社に戻り前島社長様のお話を実践につなげていただければ、大成功ではないかと考えています。

今回の見学会の対応のために事前にご準備いただきました前島社長様を始め事務所の方々、現場の方々、見学に同行説明いただいた技術の方々がお時間を割いて我々に対応いただき感謝申し上げます。また、日塗工の標準化委員会事務局の小川部長様、ご準備と見学会のご対応大変ご苦労様でした。小生も参加させていただきましたこと感謝申し上げます。

以上

## 表紙解説

表紙絵画：小島輝夫

表紙写真

「夏富士」

8月初旬に南アルプス南部の山々に登った。

良く晴れた日々に恵まれて、山岳写真の撮影にも気合いが入る。下山の日に目に入った夏の富士山は、陽もまだ当たらず黒々とした山肌で端正な姿が印象的だった。

パウダーコーティング

ISSN 1346-6739

2024年7月31日 Vol.24 No.3

発行所：日本パウダーコーティング協同組合(JAPCA)

東京都港区芝 5-31-16 YCCビル9F

TEL: 03-3451-8555 FAX: 03-3451-9155

URL: <http://www.powder-coating.or.jp>

制作：パウダーコーティング誌制作部

©2024 日本パウダーコーティング協同組合

本誌に記載されたすべての記事内容について、日本パウダーコーティング協同組合の許可なく転載・複写することを禁じる。

パウダーコーティング ISSN 1346-6739  
二〇二四年八月三十一日 Vol.24 No.3  
定価 二〇〇〇円

発行：日本パウダーコーティング協同組合 (JAPCA)  
東京都港区芝五・三・一六 YCCビル  
制作：パウダーコーティング誌制作部